



交流会は、歌手の矢島茉莉(まり)さんの歌唱で始まり、梶県議、岡田市議が

# お茶べり交流会

## 若い世代中心に梶県議、岡田高松市議と交流

JCPサポーター香川は3月29日、日本共産党の梶昭二県議、岡田まなみ高松市議を囲んだ「お茶べり交流会」を高松市で開き、若い世代を中心に約50人が参加しました。

入党のきっかけや議員を志した思い、議会活動を振り返りました。

## 商店街でストリート対話 日本共産党香川県委員会

シール投票に応じた23人の通行人の全員がアメリカとイスラエルのイラン攻撃を支持しませんでした。

「イラン攻撃はダメだ」「憲法九条は学校で習ったが、記憶があやふやで、よくわからない」など、率直に出される意見や疑問に、県役員は丁寧に応えました。



「自分でするか相談した時です。」「自分で書きたいと思う題材が見つかることもすごいし、ほほえましい気持ちも伝わる歌でしたよ」と励ましてくださった。『かな書道』の手法には厳しい人です。『人に寄り添う』とは師匠の言動に表れていると思えました。【S.W】



定価 月100円 発行所 民主香川社 高松市藤塚町3丁目13-14 (087)834-7311

## 補聴器の購入補助が決定 県補助は全国初

難聴者への補聴器購入費一部を助成(上限3万円・補助率2分の1)します。



香川県の2月議会で、全国初となる都道府県から個人へと補聴器の購入を直接補助する予算が決まりました。いま現在、県内の他の各市町村での独自の補助制度はありません。香川県は来年度、健康寿命の延伸を目指し、新たな認知症対策として、危険因子の一つとされる「加齢性難聴」に焦点を当て、2026年度の当初予算に関連経費約3300万円が盛り込まれ、加齢性難聴者への補聴器購入費一部を助成(上限3万円・補助率2分の1)します。

【3面から】 保育制度や環境整備、物価高騰に対する中小業者への直接支援」の二つの意見書が、主に自民党や公明党などの反対で不採択にされたことを報告しました。

参加者は両市議と、特定利用空港・港湾、公共交通や買入物の不便さ、平池の裁判の現状、四国新幹線や環状道路の大型開発、香川病院の跡地の問題などについて意見交換しました。

## これからの社会保障を考える 高齢化、人口減少 そして「大軍拡」の流れの中で 32

社会保障のあり方について考える会 準備会 藤井 明

前回、1941年度(開戦の年)の国家予算に見る軍事費と社会保障関係費の構成について触れましたが、戦時ではない最近の状況と比べてみると、「安保3文書」以降の防衛費の比率の上昇には注意が必要ですが、その構成比

年度	構成割合 (%)	
	社会保障費	軍事費 (防衛費)
1941	2.3	50.2
2022	33.7	5.0
2023	32.3	5.9
2024	33.5	7.0
2025	33.1	7.5

率が大きく逆転していることがよく分かります。なお、社会保障費の割合は微減に止まっ

- ① トマホーク1発分で、90人規模の保育所を2カ所つくるのが可能(90人規模の保育所の建設費は、約2億5650万円だそうです)
- ② トマホーク3発分なら、120人規模の特別養護老人ホームを1カ所作ることが出来る
- ③ トマホーク40~50発分のカネがあれば、介護保険自己負担の2割化はしなくてもよい
- ④ トマホーク約100発分で、ケアプランの有料化は回避可能

※ ①、②については2023年3月31日付の「しんぶん赤旗」による。③は2025年12月12日付「日本経済新聞」の報道にもとづく試算。④は「自己負担1割の導入による財政効果は約560億」という淑徳大学総合福祉学部教授・結城康博氏の見解にもとづく試算。

## 太鼓台界

▼先日、私が所属しているかな書道の展覧会が開催され、作品を出品しました。ほとんど仲間を頼り、30年ぶりに再開した私は、何を書くか悩みました。古今和歌集や百人一首などの古典から題材を選んでいきます。訳を読んでもしっくりきません。▼現代の作家、俵万智さんの歌で私の気持ちにぴったりのものに出会いました。字のチラシ方や、どの字を使うか師匠にアドバイスをしてもらいました。自分で決めたものの、みんなの作品を見ていると自分の作品がみずほらしく見えます。▼師匠に再び古典の作品にするか相談した時です。「自分で書きたいと思う題材が見つかることもすごいし、ほほえましい気持ちも伝わる歌でしたよ」と励ましてくださった。『かな書道』の手法には厳しい人です。『人に寄り添う』とは師匠の言動に表れていると思えました。【S.W】